

新聞がとにかく大好きで、毎朝二紙に目を通します。世の中の時流を知る目的が一つ。また、子どもたちのために教育関係の記事を中心にスクラップして、授業でも活用してきました。新聞にはエビデンスがある。ネタ集めの宝庫ですね。文字に親しむには新聞が入り口になると考え、校内の各フロアにも新聞を置いています。新聞を広げる子どもの姿も見かけます。



菅井孝明さん

## 授業のヒント 教員に紹介

教員は多忙で、活字に触れる機会が少なくなっています。そこで、教員向けに授業での実践例などを紹介する「校長通信」を配って、裏面には目に留まった記事を載せています。

昨年六月二十四日付の日新聞に沖縄戦没者追悼式に出席した中学生の詩が全文掲載されました。中学生でこれだけ思いが伝わる文章が書けるのかと驚き、早速通信に載せました。いつか教材として役立ててほしい。そんな思いからです。

時折、わが校の活動が新聞に紹介されると、校内に掲示します。子どもたちは大喜び。こうした頑張る姿を、ぜひ載せてほしい。学校を元気にする幅広い記事を期待しています。

(滋賀県彦根市南中学校長)